

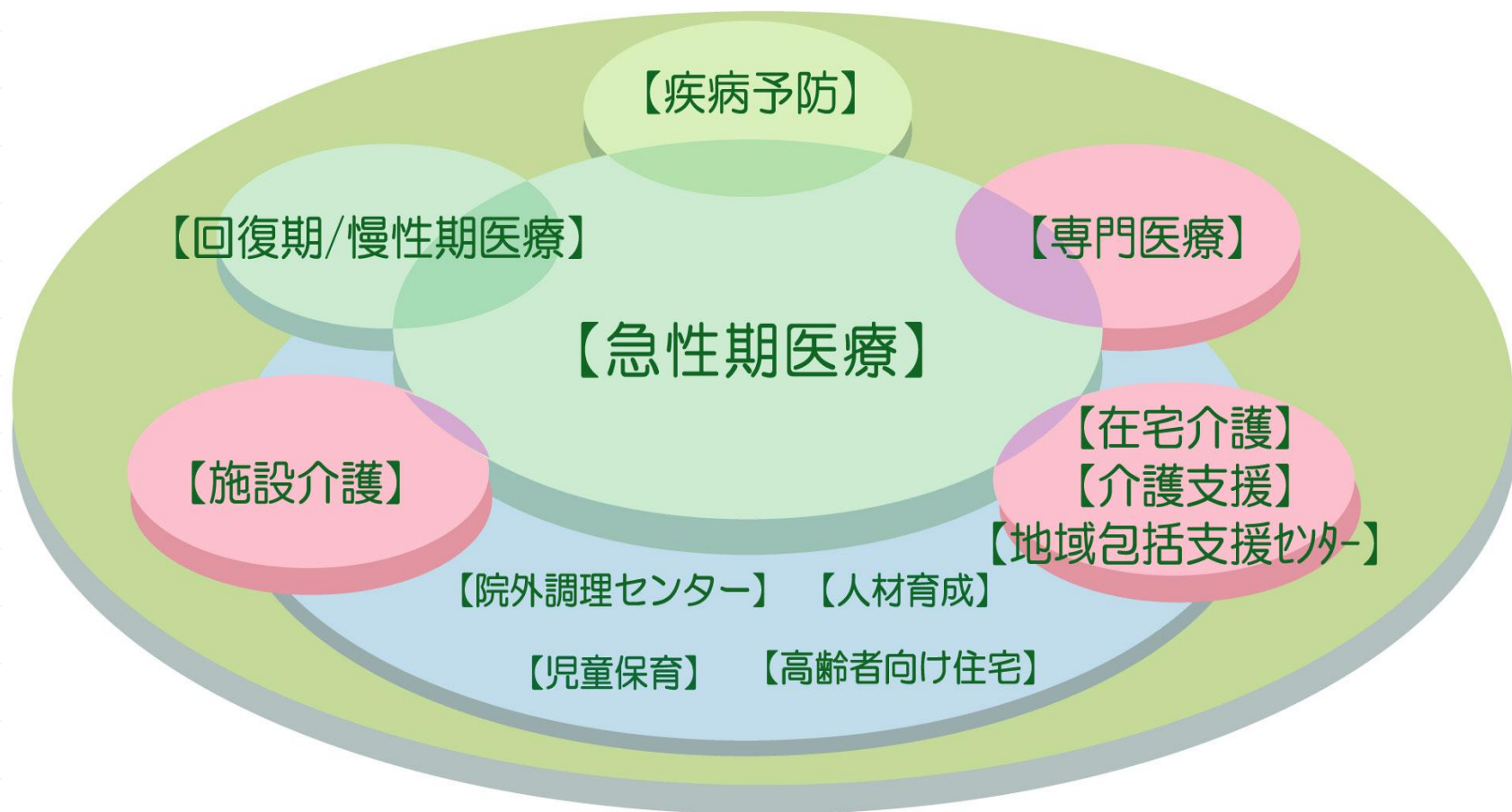


療養型病院における 医療と介護の連携システム

在宅医療連携拠点事業
近畿ブロック活動発表会
ベルピアノ病院



生長会トータルヘルスケアシステム

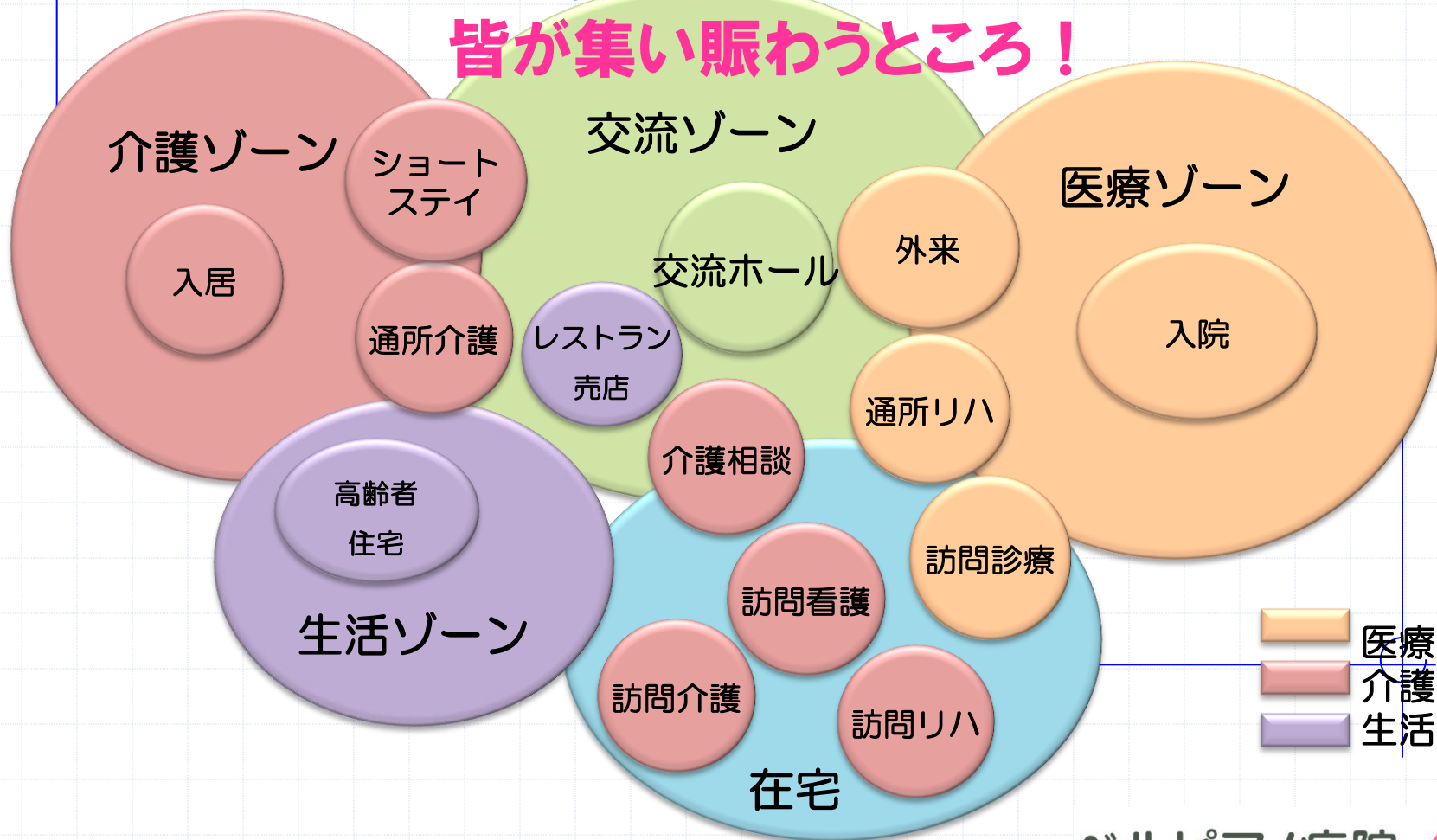




ベルアンサンブル構想

高齢者の医療・介護・住まい・交流の総合拠点を目指す

皆が集い賑わうところ！



地域の現状



		西区	中区	合計	堺市
人口		137,424	125,169	262,593	850,637
65歳以上		30,029	25,543	55,572	192,825
高齢化率 (%)		21.9	20.4	21.2	22.7
施設数	療養型病院(病床数)	2 (246)	2 (276)	4 (522)	23 (4163)
	診療所(内在支診)	93 (24)	56 (14)	149 (38)	585 (135)
	歯科診療所	69 (5)	49 (4)	118 (9)	412 (49)
	保険薬局	47 (47)	36 (32)	83 (79)	264 (268)
	訪問看護ST	12	14	26	73
	通所介護	42	35	77	238
	通所リハビリ	5	2	7	25
	ケアプランセンター	57	47	104	348
	訪問介護ST	78	77	155	441

健康と安心と賑わいの街

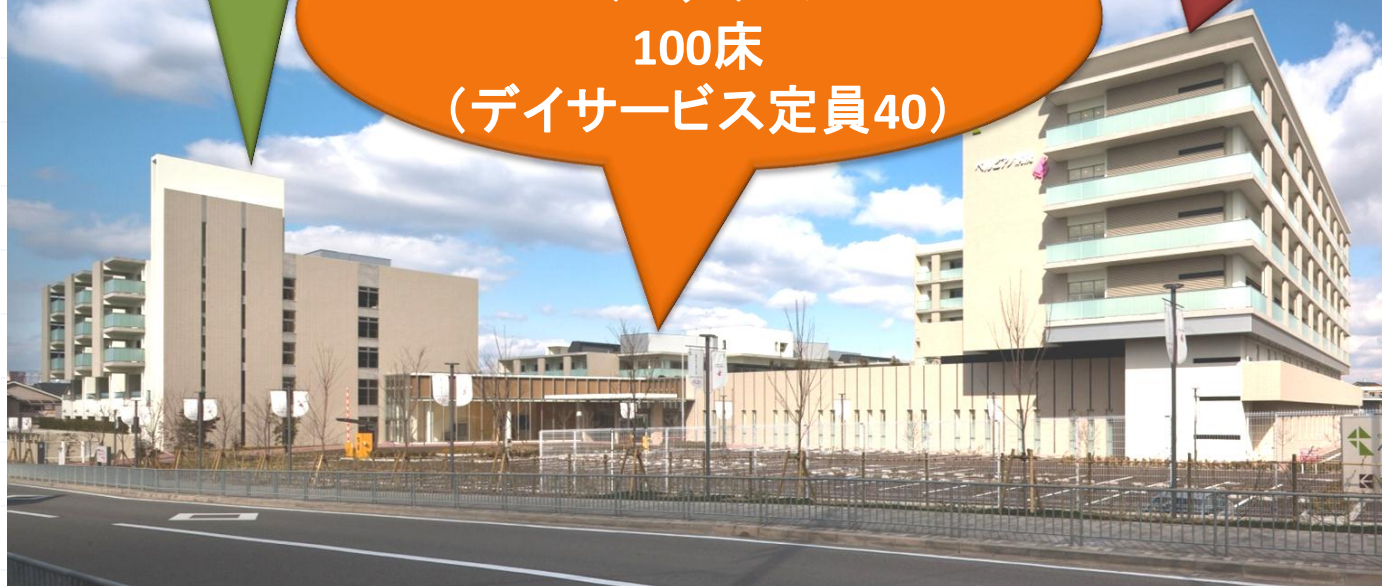
ベルアンサンブル



サービス付高齢者向け住宅
ベルヴィオロン
65戸

特別養護老人ホーム
ベルアルプ
100床
(デイサービス定員40)

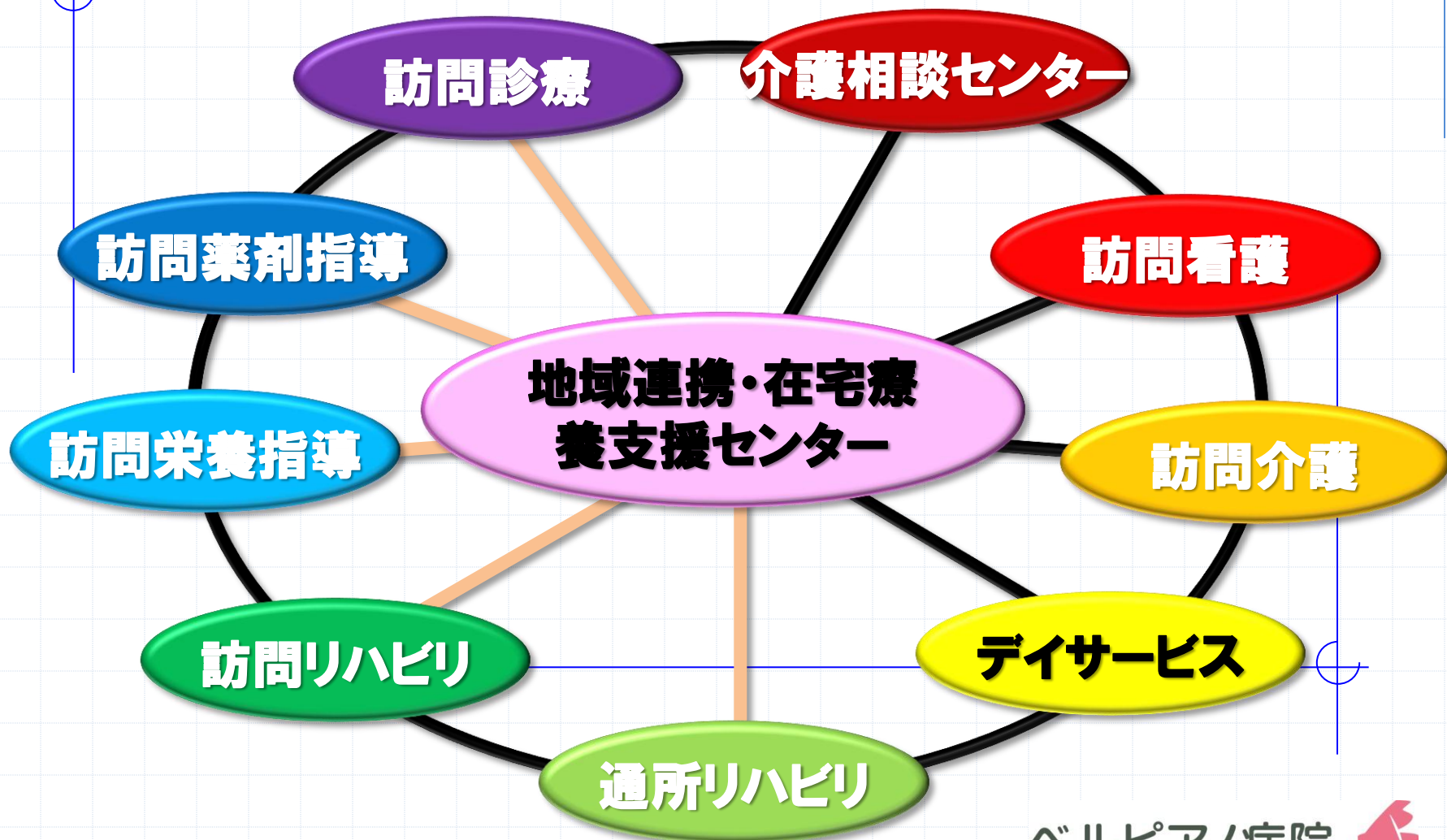
ベルピアノ病院
回復期リハ病棟 48床
医療療養病棟 144床
(通所リハ 定員100)



ベルピアノ病院



地域連携・在宅療養支援センター



堺市内病診連携ネットワーク



- ✓ **いいともネット（堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議）**
 - ✓ 目的：堺市内における医療関係者と介護・保健・福祉関係者が、互いの研鑽・交流を図るために設置する
 - ✓ 加入者：医師会・歯科医師会・薬剤師会・認知症疾患医療センター・大阪府訪問看護ステーション協議会・大阪介護支援専門員協会・介護支援ネットワーク協議会・堺市（高齢施策推進課・介護保険課）・堺市社会福祉協議会
 - ✓ 活動：マニュアル改定、多職種協働による事例検討会
- ✓ **CCコネット（堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会）**
 - ✓ 目的：利用者に切れ目のない医療と介護のサービスを提供できる互いの連携体制を構築する
 - ✓ 加入者：市内の急性期・回復期・療養型・精神科の全病院44施設・大阪介護支援専門員協会・堺市社会福祉協議会(包括支援センター統括課・各基幹型包括支援センター)
 - ✓ 活動：講演会・研修会の実施、入院時連携シートなどの作成



ベルピアノ病院在宅医療連携拠点事業 構成表



	拠点事業担当者	堺市医師会	堺市歯科医師会	堺市薬剤師会	訪問看護ST連絡会	介護支援専門員連絡会	地域型包括支援センター	基幹型包括支援センター	堺市老人施設部会	地域介護老人保健施設	地域医療機関(連携病院)	堺市	堺市社会福祉協議会	大阪府立大学	いっともネット	CC「ネット」	地域住民代表
地域在宅事業推進会議	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
分科会 1 多職種連携の課題に対する 解決策の抽出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
分科会 2 在宅医療従事者の負担軽減	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
分科会 3 効果的な医療連携	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
分科会 4 地域住民への普及啓発	○					○	○	○					○	○		○	○
在宅医療に従事する人材の育成																	

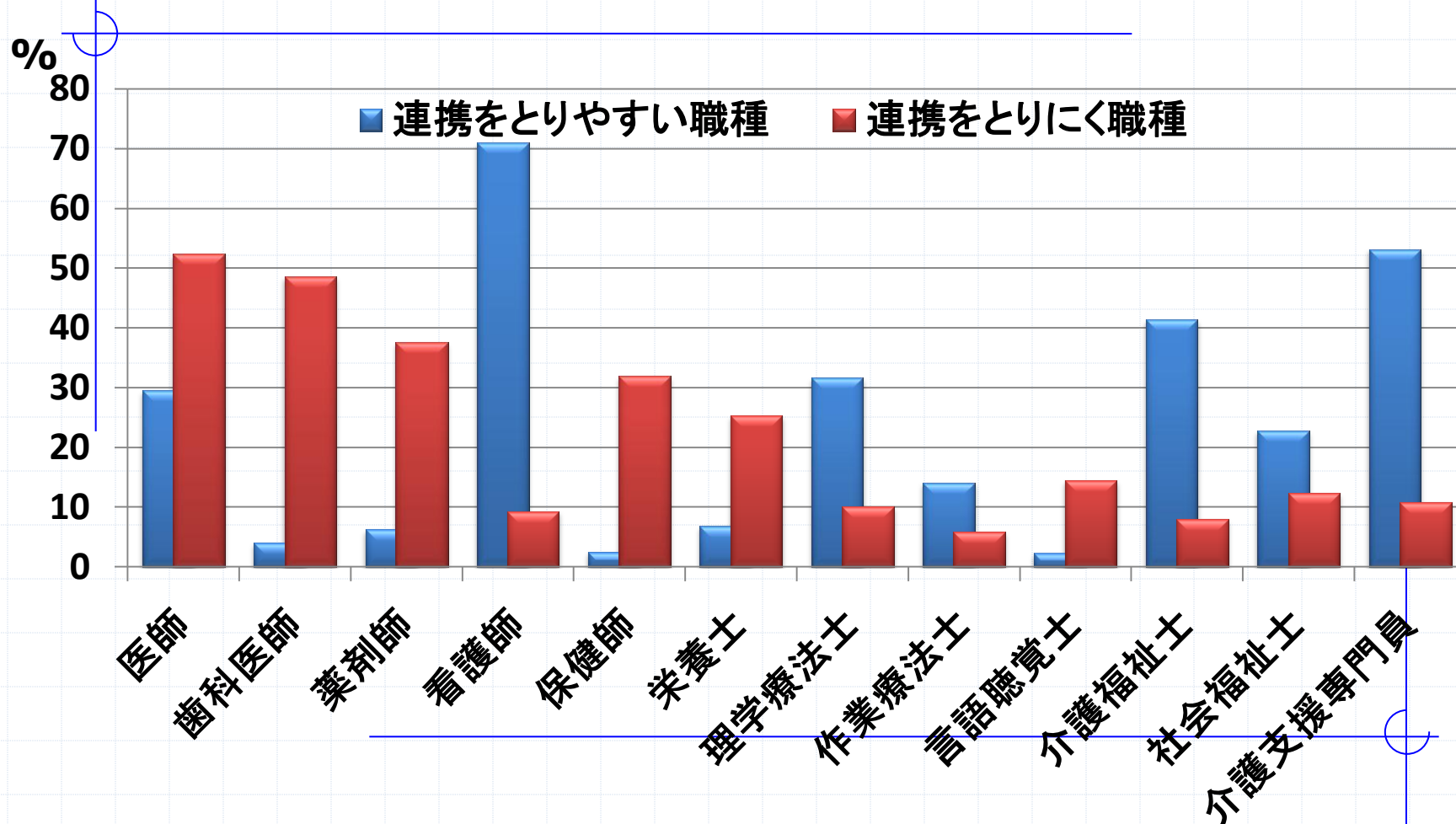
多職種連携の課題に対する 解決策の抽出



- ✓ 多職種における「連携」についての意識調査
 - ✓ 職種間の差異
 - ✓ 所属する施設による差異
 - ✓ 府立大学で解析
- ✓ 連携についての問題点をアンケート調査
 - ✓ 問題点について小グループでの
focus group discussionで
解決策を抽出



専門職に対する意識調査の結果

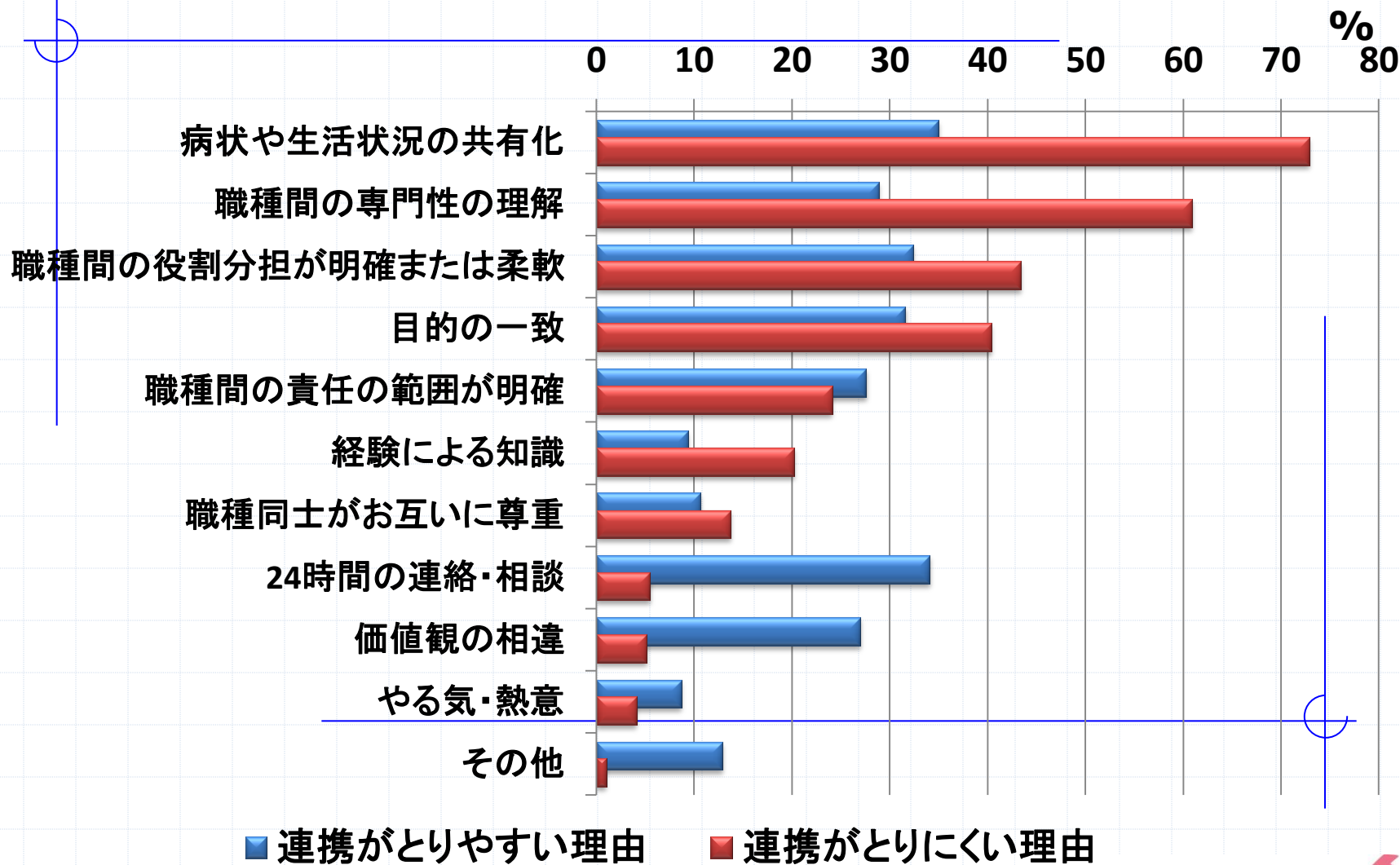


回答数 1,081

ベルピアノ病院



専門職に対する意識調査の結果



Focus group discussionの結果



- 医師

(Focus) ・緊急時の対応

→病状変化と急変状態を
明確にする。

・情報共有について →在宅医療情報システムを
医師会で検討。

- 歯科医師

(Focus) ・訪問歯科の認知度が低い →歯科医師自身の
意識の向上。

・他科医師との情報共有 →相互理解。



Focus group discussionの結果



- 薬剤師

(Focus) ・訪問薬剤指導の体制不足 →会営薬局の機能強化
(調剤薬局のサポート)

・制度の認知不足 →訪問看護やケアマネ
との連携強化

・情報の共有化 →お薬手帳の活用方法
(残薬管理・内服状況等) 見直し

在宅医療従事者の負担軽減の支援



- ✓ 地域におけるレスパイト機能
 - ✓ レスパイト入院についてアンケート調査（訪問看護事業所対象）
 - ✓ 解決策の検討
 - ✓ 情報を集約できるシステムが必要
 - ✓ 医療機関、施設の受け入れ基準の明確化
- ✓ 24時間体制の確保
 - ✓ 急性期病院・療養型病院・在宅医の連携
 - ✓ 急変回避を目指しての取り組み
- ✓ 情報共有システムの構築
 - ✓ 入院時連携シート他現状の様式の定着化



効率的な医療提供のための 多職種連携



- ✓ 中区・西区における医療・介護資源のマップと冊子の作成
 - ✓ 冊子は年度末までに完成
- ✓ 事例検討会
 - ✓ 平成24年11月29日に開催
 - ✓ 多職種 合計160名参加
 - ✓ 15のグループで検討
 - ✓ 意見は・・・
 - ✓ 定期的に関催して欲しい
 - ✓ 医師の参加も期待する
 - ✓ 歯科医師、薬剤師の意見が聞けて良かった。
 - ✓ 訪問介護の研修も企画して欲しい。
 - ✓ 「連携」の意識が同じ方向に向いてきていると実感した。



在宅医療に関する 地域住民への普及啓発

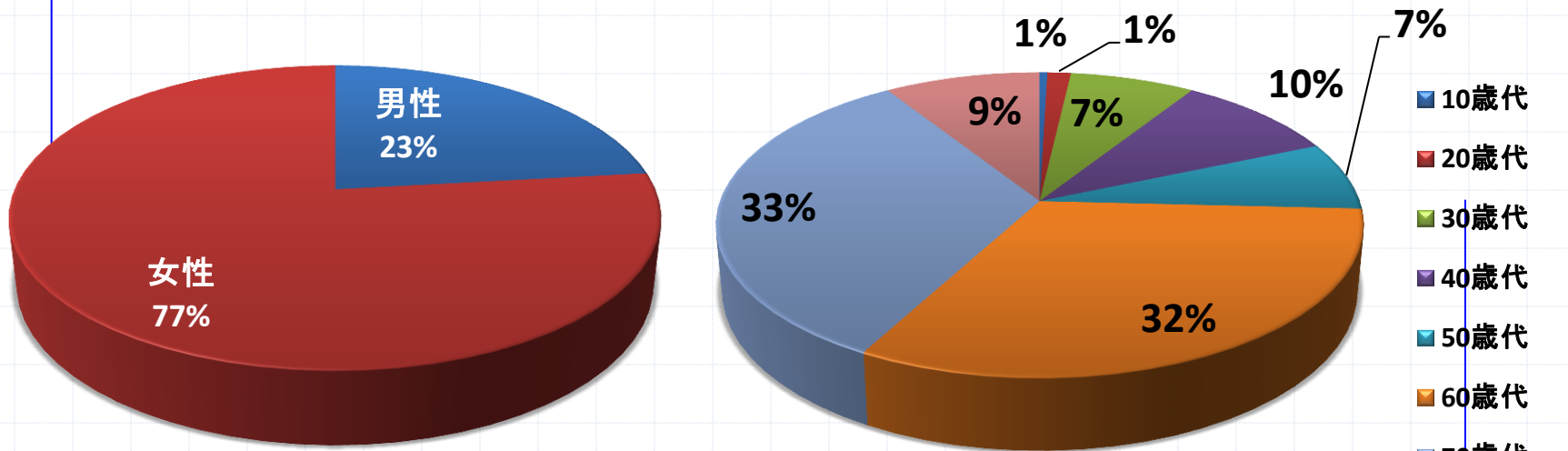


- ✓ 市民向け講演会（平成25年1月29日開催）
 - ✓ 一般市民を含めて約500名参加
 - ✓ 講師 秋山 正子、小山 明子
- ✓ 地域住民の在宅医療についての意識調査
- ✓ ベルアンサンプル健康講座
 - ✓ 西・中区の住民を対象
（15～20名参加）
 - ✓ 在宅医療について意識調査





地域住民の意識調査の結果 1



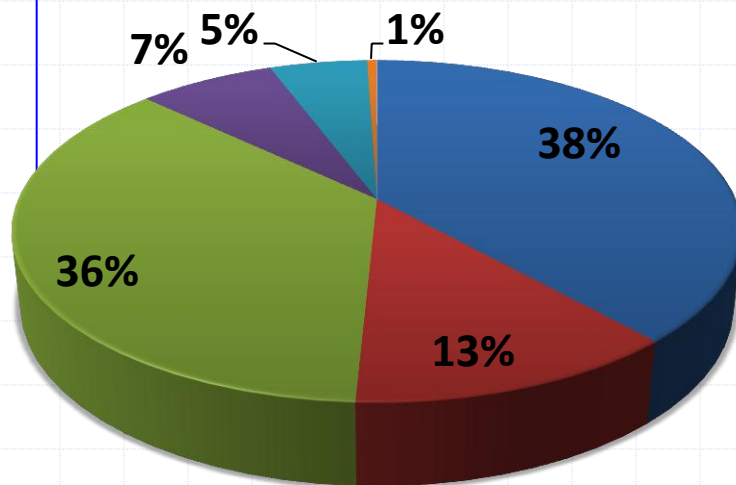
調査対象

健康講座や健康フェアなどに参加した 231名

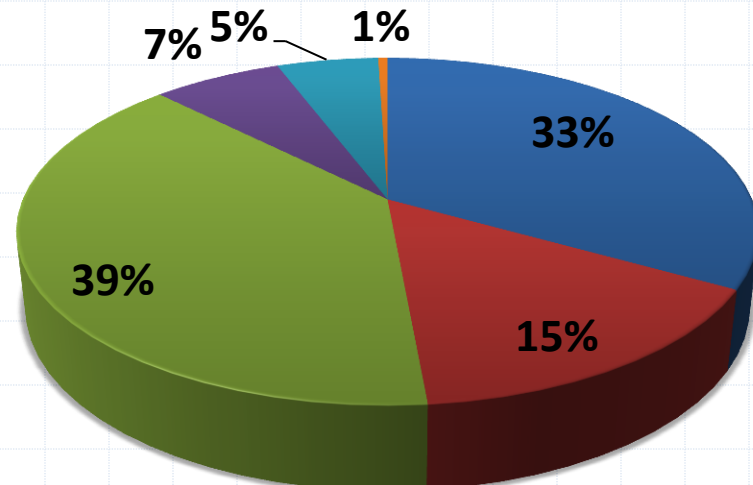


地域住民の意識調査の結果 2

介護したい場所



介護されたい場所



- 自宅
- 介護施設
- 有料老人ホーム

- 病院
- サービス付き高齢者向け住宅
- その他

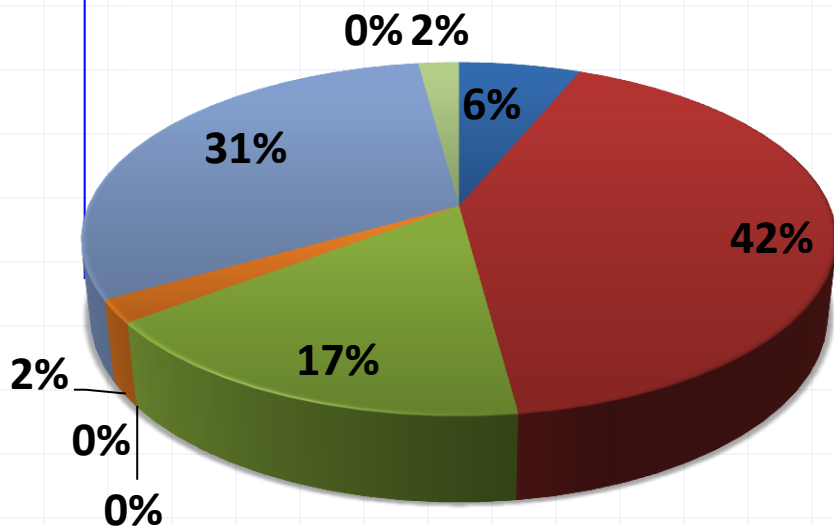


地域住民の意識調査の結果 3



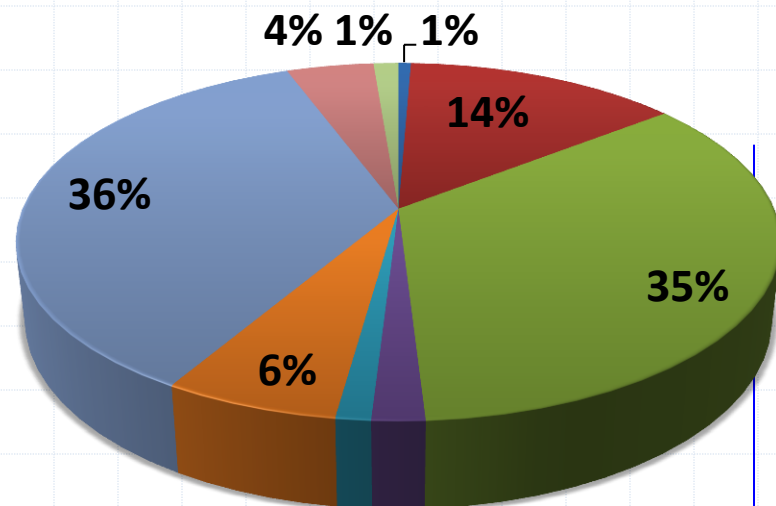
介護してほしい人

男性



n = 52

女性



1% 2%

n = 172

- 親
- 配偶者
- 子供
- 兄弟
- 親戚
- 病院の職員
- 介護施設の職員
- 在宅のスタッフ
- その他

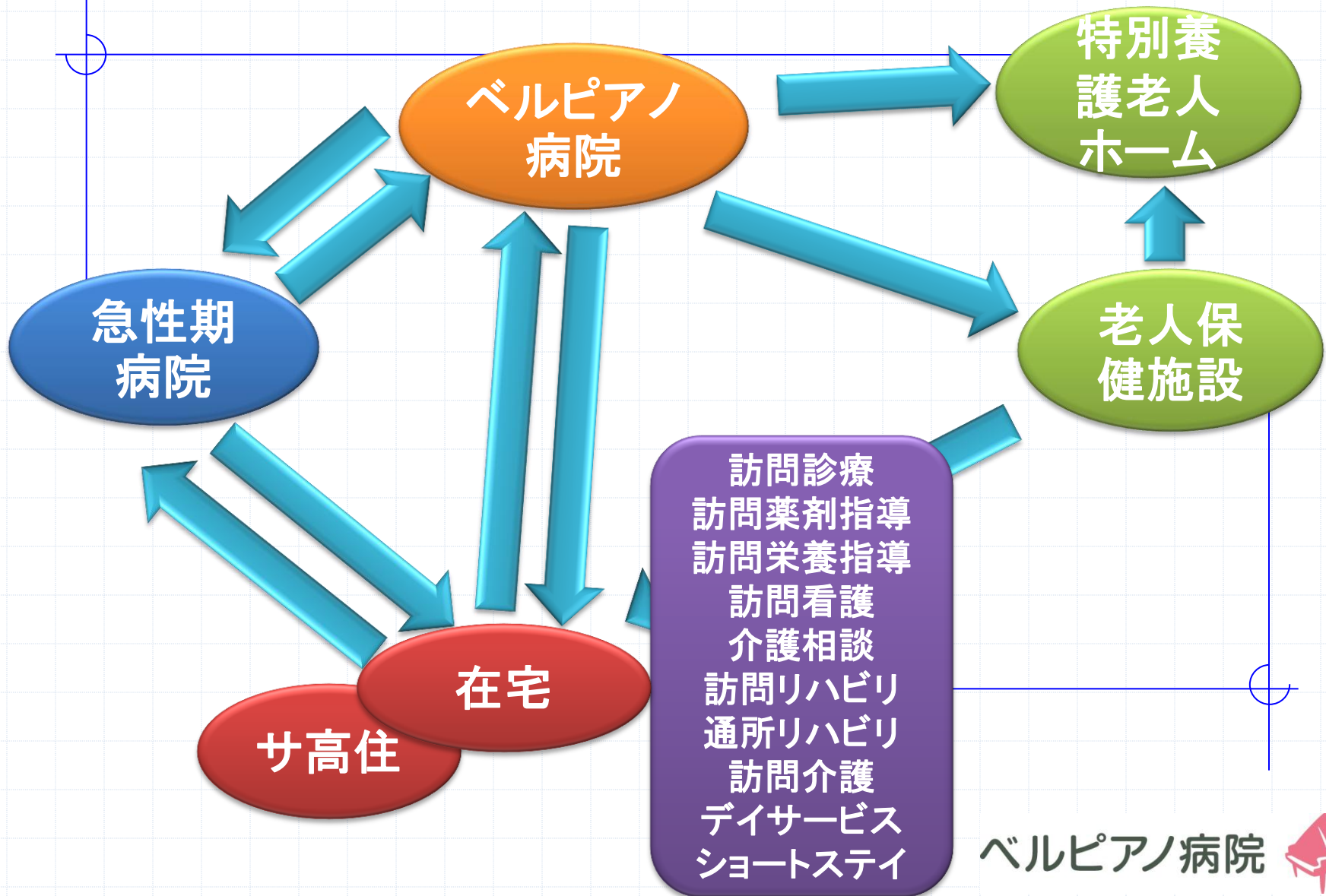


在宅医療に従事する人材の育成



- ✓ 都道府県リーダー研修
 - ✓ 平成24年度多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業
 - ✓ 国立長寿医療研究センター主催 10/13-14
 - ✓ 大阪府開催 平成25年3月17日
- ✓ 従事者向け研修
 - ✓ ケアマネージャー向け医学講座
 - ✓ 2月より開始予定
 - ✓ コラボレーション演習: 大阪府立大学
 - ✓ 2-3月に3回シリーズで開催予定(14名参加)

法人内連携



法人内連携



ベルピアノ
病院

病棟ラウンド

看護師、MSW、ケアマネ

老人保
健施設

急性期
病院

退院時カンファレンス

看護師、ケアマネ、MSW

在宅

サ高住

訪問看護
訪問リハビリ
通所リハビリ
訪問介護
デイサービス
ショートステイ

ベルピアノ病院



法人内連携



ベルピアノ
病院

特別養
護老人
ホーム

平均在院日数 102.6日
在宅復帰率 47.2%

入院時カンファレンス
病棟カンファレンス
退院時カンファレンス
サービス担当者会議

医師、看護師、介護士、管
理栄養士、薬剤師、療法士
(PT, OT, ST)、MSW、在宅
チーム

老人保



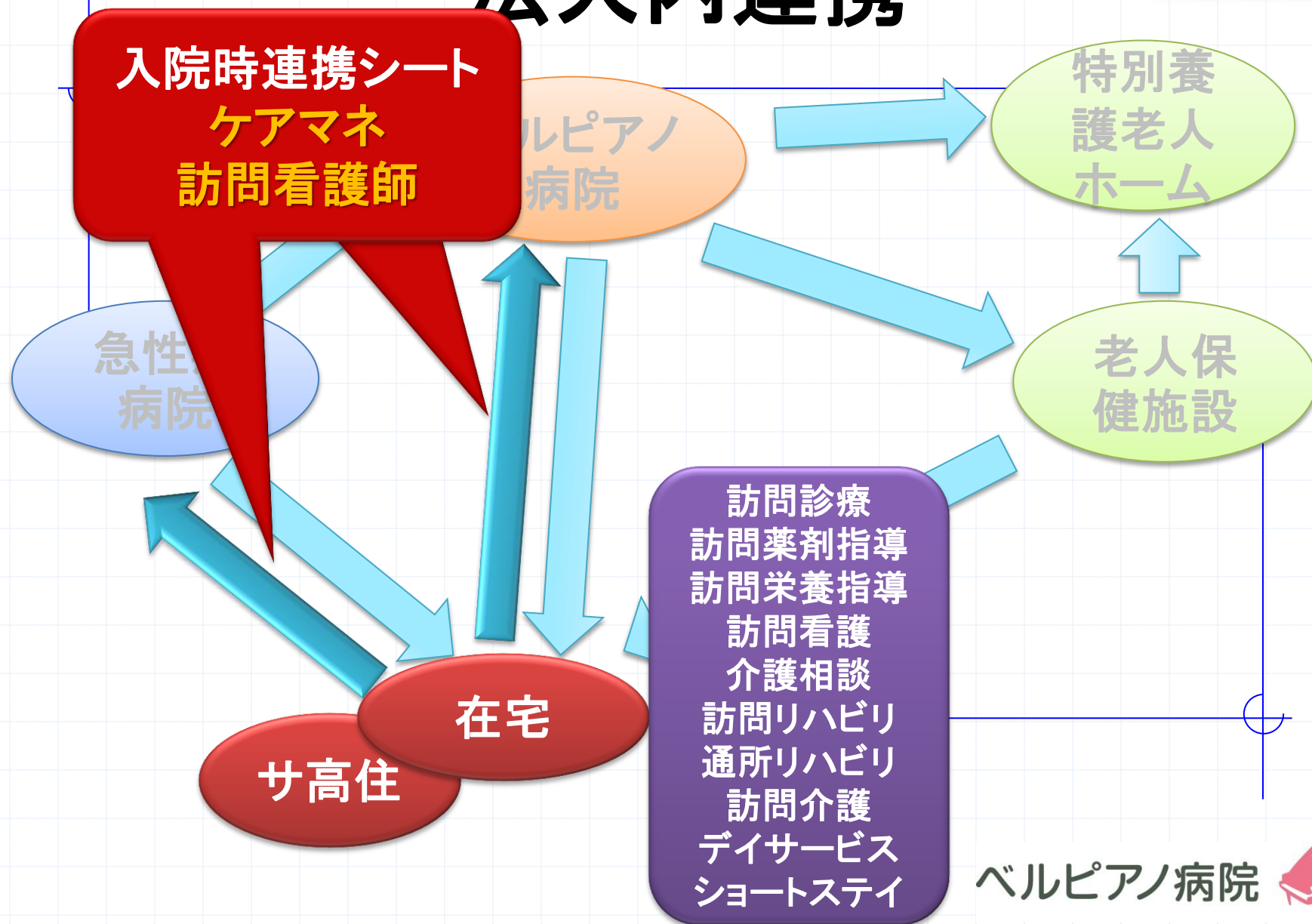
ショートステイ

ベルピアノ病院





法人内連携





帰ろう、住み慣れた街、
住み慣れた家へ

